

第3期江別市総合戦略
(令和7年度～令和11年度)

重要業績評価指標（K P I） 実績一覧

第3期江別市総合戦略に係る重要業績評価指標（KPI）一覧表

資料2 一覧表

【基本目標1】持続可能で元気な経済をつくる	
①雇用や市内経済の活性化につながる企業誘致等の推進	
	誘致により立地した企業・事業所数
	新規創業数
②市内中小企業への支援の充実	
	商工業活性化補助金の活用件数
	経営指導件数
③地域の農業形態に適したスマート農業の推進	
	スマート農業機械導入件数
④面的連携による周遊観光の促進	
	観光入込客数

【基本目標3】若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
①地域全体で支える子育て環境づくりの推進	
	子育て支援センターの年間延べ利用者数
②安心できる子育て環境づくりの推進	
	待機児童数（国基準）
	放課後児童クラブ登録児童数
	市の就労支援事業を通じて就職できた人数
③結婚の希望をかなえる取組の推進	
	さっぽろ結婚支援センターの登録者で成婚して退会した組数
④国際性豊かな児童生徒の育成・充実した教育環境の整備	
	外国語指導助手との外国語の授業を楽しいと考える児童生徒の割合
	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を効果的に活用できる児童生徒の割合

【基本目標2】えべつへの新しい人の流れをつくる	
①市の価値を高めるシティプロモーションの実施	
	江別市の認知度の道内順位
②市の強みを生かした移住・定住支援	
	移住・定住に関する相談件数
③市内大学と連携した学生の地域定着や関係人口の創出・拡大	
	市内の地域活動等に参加した延べ学生数
④選ばれる大学づくりへの支援	
	大学連携調査研究事業補助金の申請件数
⑤新たなシンボルとなる新庁舎の建設	
	市役所の窓口などのサービス満足度

【基本目標4】みんなで支え合い、安心して暮らせる共生のまちをつくる	
①まちづくりにおける地域連携	
	さっぽろ連携中枢都市圏ビジョンに掲げる各連携事業の評価指標の達成割合
②健康寿命を延ばす取組の推進	
	健康づくり事業への参加者数
	健康を維持するために心掛けていることがある市民割合
③地域医療におけるDXの推進	
	救急活動時間
	医育大学や医療機関をつなぐ地域連携ネットワークシステムの接続機関数
④多様な主体が活躍するまちづくりの推進	
	生涯活躍のまち関連イベント開催回数
	市の就労支援事業を通じて就職できた人数（再掲）
	自治会活動研修会参加者数
⑤外国人との相互理解の促進	
	国際交流員がかかわった地域国際化のための講座・イベント等の参加者数
	江別国際センターの利用者数
⑥公共交通ネットワークの維持・改善	
	バス輸送人員

第3期江別市総合戦略実施状況一覧

資料2 基本目標①

【基本目標1】 持続可能で元気な経済をつくる			重要業績評価指標 (KPI)	基準値	実績値					目標値 (R11年度)
No	具体的施策	主な取組内容等 (事業名等)			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
1	① 雇用や市内経済の活性化に つながる企業誘致等の推進	○道庁、産業支援機関、企業情報調査会社等からの情報収集。企業、産業支援機関等へのPR活動。立地を検討している企業への情報提供、立地支援等。 (企業誘致推進事業) ○「江別市企業立地等の促進に関する条例」に基づき補助金を交付、市内におけるサテライトオフィス誘致を推進するため補助金を交付。 (企業立地等補助金)	誘致により立地した 企業・事業所数	2社	0社					8社 (累計)
2	① 雇用や市内経済の活性化に つながる企業誘致等の推進	・市と連携して取り組む創業機運醸成事業に対して補助 ・中小企業診断士による事業計画等に対する助言 ・創業に必要な知識を身に付けられるセミナー等の開催 (創業スタートアップ支援事業)	新規創業数	13社	12社					66社 (累計)
3	② 市内中小企業への支援の充実	「江別市商工労働関係事業補助金交付規則」及び「江別市商工業活性化事業補助要綱」に基づき、市内の商工業の活性化への効果が認められる事業に対して、補助する。 (商工業活性化事業)	商工業活性化補助金 の活用件数	11件	14件					66件 (累計)
4	② 市内中小企業への支援の充実	「江別市商工労働関係事業補助金交付規則」及び「江別商工会議所補助金交付要領」に基づき、江別商工会議所が実施する経営指導や相談業務に要する経費に対して補助する。 (商工会議所補助金)	経営指導件数	410件	367件					410件
5	③ 地域の農業形態に適したス mart農業の推進	○当市の農業形態に最適なスマート農業推進手法を見出す。 (スマート農業推進検討事業) ○スマート農業機械の導入費用の一部を支援金として交付する。 (スマート農業機械導入促進事業)	スマート農業機械導 入件数	0件	40件					20件 (累計)
6	④ 面的連携による周遊観光の 促進	○観光振興計画のアクションプランに基づく取組を実施する。 (観光振興計画推進事業) ○観光振興計画の推進のため、(一社)えべつ観光協会に対し、協会事業に係る補助金を交付する。 (えべつ観光協会支援事業) ○歴史的建造物である旧岡田倉庫の観光拠点としての利活用や、水辺とまちが一体となった賑わい空間の創出、市内大学と連携した学生の地域活動支援 (かわまちづくり事業) ○「江別市農畜産園芸振興事業補助規則」に基づき、都市と農村の交流事業に対して補助する。 (都市と農村交流事業)	観光入込客数	1,649,807 人	1,593,948 人					1,902,000 人

第3期江別市総合戦略実施状況一覧

資料2 基本目標②

【基本目標2】 えべつへの新しい人の流れをつくる			重要業績評価指標 (KPI)	基準値	実績値					目標値 (R11年度)
No	具体的施策	主な取組内容等 (事業名等)			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
1	① 市の価値を高めるシティプロモーションの実施	- 市内大学・企業・経済団体などとともに市のプロモーション（売り込みや知名度向上）のための推進組織（江別シティプロモート推進協議会）を設置し、官民一体でのプロモーションを検討し、江別の魅力を発信するなど、まちのイメージを高めるための戦略的な取組を実施する。 - 主に札幌圏や首都圏の子育て世代に向け、SNSやWEB広告等を活用し、食や農、住環境等のPRについて効果的な情報発信を実施する。 - 魅力発信コンテンツの制作やまちづくりアドバイザーの登用のほか、ラジオ広報番組の制作によりPRを強化する。 （えべつシティプロモーション事業）	江別市の認知度の道内順位	20位	21位					20位以内
2	② 市の強みを生かした移住・定住支援	- 移住・定住に関する相談の対応を行う。 - 地域イベントへの参加・交流を行う。 - 移住を促すため、首都圏及び札幌圏でPR活動を行う。また、北海道を中心とした道内市町村との広域連携事業である移住支援事業（移住支援金）を実施する。 - 地域の魅力について情報収集し、ホームページやSNS、パンフレット等を活用して子育て世代を中心に効果的な発信を行い、江別市への移住意欲を喚起する。 （定住促進事業）	移住・定住に関する相談件数	103件	93件					100件以上
3	③ 市内大学と連携した学生の地域定着や関係人口の創出・拡大	- 学生地域定着推進広域連携協議会の運営 - 学生地域活動プログラム（インターンシップ、ワークショップ、地域イベント参画など）参加支援 （学生地域定着自治体連携事業）	市内の地域活動等に参加した延べ学生数	416人	354人					450人
4	④ 選ばれる大学づくりへの支援	市内4大学に所属する教員が行う江別市の課題解決や地域活性化に貢献する調査研究事業に対し、大学連携調査研究事業補助金を交付する。なお、対象は第7次江別市総合計画の「えべつ未来戦略」に関わる事業等とする。 （大学連携調査研究助成事業）	大学連携調査研究事業補助金の申請件数	9件	12件					10件
5	⑤ 新たなシンボルとなる新庁舎の建設	- 基本設計及び実施設計の段階において庁内検討委員会を開催する。 - 基本設計の段階において本庁舎建設専門会議を開催する。 （本庁舎建替事業）	市役所の窓口などのサービス満足度	76.4%	-	-	-	-	-	84.0%

第3期江別市総合戦略実施状況一覧

資料2 基本目標③

【基本目標3】 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			重要業績評価指標 (KPI)	基準値	実績値					目標値 (R11年度)
No	具体的施策	主な取組内容等 (事業名等)			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
1	① 地域全体で支える子育て環境づくりの推進	市内に8カ所設置している子育て支援センターにおいて、次の子育て支援事業を実施する。 ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ・子育て等に関する相談、援助の実施 ・地域の子育て関連情報の提供 ・子育ておよび子育て支援に関する講習会等の実施（月1回以上） （地域子育て支援拠点事業）	子育て支援センターの年間延べ利用者数	116,757人	127,651人					120,000人
2	② 安心できる子育て環境づくりの推進	保育の提供体制の確保と保育の質を維持・向上するため、保育従事者の養成、保育従事者確保のための補助事業等を行う。 （保育人材等確保対策事業）	待機児童数（国基準）	0人	5人					0人
3	② 安心できる子育て環境づくりの推進	○放課後に親子共々安心できる「毎日の生活の場」を提供するため、放課後児童クラブを公設民営で設置する。 （放課後児童クラブ運営事業） ○民間放課後児童クラブに対し運営費を補助する。「江別市民間放課後児童クラブ運営費補助金交付要綱」に基づき、利用児童数、開設日数、開設時間等に応じ、補助する。 （放課後児童クラブ運営費補助金） ○地域の大人との指導・交流を通して、遊び、行事、イベントなどの活動を実施する。 （児童館地域交流推進事業）	放課後児童クラブ登録児童数	1,027人	1,148人					1,379人
4	② 安心できる子育て環境づくりの推進	・就労相談や就職支援セミナーの実施 ・企業説明会による人材のマッチング支援 ・高校生に向けた企業交流会等の実施 ・市内企業の認知度向上に向けた支援 （企業と人材のマッチング支援事業）	市の就労支援事業を通じて就職できた人数	165人	170人					705人 (累計)
5	③ 結婚の希望をかなえる取組の推進	さっぽろ連携中枢都市圏域の結婚を希望する若者のライフプラン実現のため、AIを用いたマッチングシステム等を備えたオンライン結婚支援センターを開設するなど、出会いの場を創出する。 （（広域連携事業）若者出会い創出事業）	さっぽろ結婚支援センターの登録者で成婚して退会した組数	－	30組					115組 (累計)
6	④ 国際性豊かな児童生徒の育成・充実した教育環境の整備	市内公立小中学校に、外国語の授業を支援する外国語指導助手（10名）を派遣する。 （小中学校外国語教育支援事業）	外国語指導助手との外国語の授業を楽しんでいる児童生徒の割合	89.2%	92.0%					91.0%
7	④ 国際性豊かな児童生徒の育成・充実した教育環境の整備	・児童生徒や教職員が学習活動で活用する端末やコンテンツの整備・更新を適切に行う。 ・文部科学省が示す、安定かつ高速なインターネット回線と高いセキュリティと利便性が確保されたネットワーク環境を構築・管理する。 ・教職員のICT活用支援や研修を実施する。 （小中学校ICT環境整備事業）	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を効果的に活用できる児童生徒の割合	－	82.5%					92.7%

第3期江別市総合戦略実施状況一覧

資料2 基本目標④

【基本目標4】 みんなで支え合い、安心して暮らせる共生のまちをつくる			重要業績評価指標 (KPI)	基準値	実績値					目標値 (R11年度)
No	具体的施策	主な取組内容等 (事業名等)			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
1	① まちづくりにおける地域連携	札幌市と密接な関係を有する11市町村との間で「さっぽろ連携中枢都市圏」を形成し、経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化、生活関連機能サービスの向上に資する様々な取組を連携して行う。 (さっぽろ連携中枢都市圏)	さっぽろ連携中枢都市圏ビジョンに掲げる各連携事業の評価指標の達成割合	73.2%	82.1%					100%
2	② 健康寿命を延ばす取組の推進	①こころの健康づくり事業の開催（講演会、ゲートキーパー研修会等） ②江別オリジナルリズムエクササイズ「Eーリズム」の普及啓発 ③健康づくりを進めるボランティアである地域健康づくり推進員、食生活改善推進員等の活動支援 ④地区別健康教育等 ⑤その他健康相談等 (健康づくり推進事業)	健康づくり事業への参加者数	4,792人	5,450人					10,000人
3	② 健康寿命を延ばす取組の推進	○健康のための良い生活習慣の定着が進むよう、健康に関する企画・催しの実施、啓発媒体の配布などを通じ、健康意識向上のための啓発を行う。 (健康都市推進事業)	健康を維持するために心がけていることがある市民割合	86.5%	85.1%					92.0%
4	③ 地域医療におけるDXの推進	救急業務を効率化するため救急医療支援システムを使用する。 (救急業務デジタル化事業)	救急活動時間	76分	67分					68分
5	③ 地域医療におけるDXの推進	・医育大学との連携による育成支援や共同研究の実施 ・先進的な医療の実現に向けた産学官連携・協働の推進 ・医師の教育・指導の充実に係る支援活動 ・その他高度先進地域医療の推進に関すること (江別・南空知先端医療推進協議会)	医育大学や医療機関をつなぐ地域連携ネットワークシステムの接続機関数	1機関	29機関					50機関 (累計)
6	④ 多様な主体が活躍するまちづくりの推進	・地域課題・ニーズの収集や、イベント等の実施といった役割を担うコーディネーターを配置する。 ・生涯活躍のまちを広く周知するためのPRを実施する。 ・拠点地域を中心とした地域交流事業を実施する。 ・障がい者の就労環境の充実のため、民間企業との連携会議や福祉事業所合同説明会等を開催する。 (生涯活躍のまち推進事業)	生涯活躍のまち関連イベント開催回数	64回	67回					70回
7	④ 多様な主体が活躍するまちづくりの推進	・就労相談や就職支援セミナーの実施 ・企業説明会による人材のマッチング支援 ・高校生に向けた企業交流会等の実施 ・市内企業の認知度向上に向けた支援 (企業と人材のマッチング支援事業)	市の就労支援事業を通じて就職できた人数 (再掲)	165人	170人					705人 (累計)
8	④ 多様な主体が活躍するまちづくりの推進	江別市自治会連絡協議会補助金交付要綱に基づき、市民協働の推進に向けた重要なパートナーである江別市自治会連絡協議会に対して、地域住民の連帯感の醸成とコミュニティ活動の活性化を図るため、事業費の一部を補助する。 (江別市自治会連絡協議会補助金)	自治会活動研修会参加者数	42人	24人					50人
9	⑤ 外国人との相互理解の促進	日本語が堪能で地域の国際化事業に理解と意欲のある外国人を市国際交流員(CIR)として継続的に雇用し、以下の事業を実施する。 (国際交流情報提供事業)	国際交流員がかかわった地域国際化のための講座・イベント等の参加者数	1,307人	1,424人					1,500人
10	⑤ 外国人との相互理解の促進	江別市内の大学や国際交流団体等で構成された組織である「江別市国際交流推進協議会」に対し、同協議会が運営・運営している「江別国際センター」の維持管理にかかる経費の一部を補助する。 (市民交流施設関連経費（江別国際センター施設管理費補助金）)	江別国際センターの利用者数	7,733人	9,120人					10,400人
11	⑥ 公共交通ネットワークの維持・改善	・地域公共交通計画に基づき、路線バスの利用促進、江北地区及び豊幌地区デマンド型交通運行事業の支援等を行う。 ・江別市地域公共交通活性化協議会において、地域公共交通計画の推進状況の確認等を行うほか、市内のバス路線についても検討等を行う。 ・市民に対して、市ホームページ・広報誌等による情報発信を行う。 (公共交通利用促進対策事業)	バス輸送人員	466千人	325千人					520千人